

障害福祉センターあらくさでは、大原野のビニールハウスをお借りして、花卉栽培をしています。

11月初め、利用者の皆さんと職員が、丹精込めて種から育てたビオラ6000ポットが見事に開花しました。

あらくさ会（家族の会）のお父さん、お母さんたちが、大原野のビニールハウスを初めて見学。色とりどりのビオラの花と香りに包まれ、感無量のみなさんでした。



花子百貨店に出店しました

11月8日（金）長岡京市バンビオ広場公園で開催された「花子百貨店」にビオラの苗を販売しに行きました。「花子百貨店」は、毎年この時期にお花やガーデニング資材などこだわりの逸品のお店が並び、お花の好きな方が多く来られます。障害福祉センターあらくさも数年にわたり、ビオラの苗を販売させていただいています。

当日は少し寒さを感じる秋空でしたが、天気にも恵まれ、多くのお客様に見ていただくことが出来ました。利用者さんが手塩にかけて育ててきたビオラ苗は、「株が大きいね」「かわいい」と好評でした。

